

SMB 市場向けにローエンドディスクアレイを販売開始

— ユーザー自身による簡単導入・簡単運用・簡単保守を実現し、維持費用を大幅に削減 —



ローエンドディスクアレイ 「Hitachi Simple Modular Storage 100」

日立製作所 情報・通信グループ（グループ長&CEO:篠本 学、以下、日立）は、主として SMB 市場*向けに、ユーザー自身による簡単導入・簡単運用・簡単保守を実現するとともに、エントリーモデルでは 100 万円を下回る導入しやすい価格設定としたローエンドディスクアレイ「Hitachi Simple Modular Storage 100」を製品化し、本日から販売を開始します。

* : SMB 市場: Small and Medium Business 市場, 中小規模事業所を対象とした IT システム市場

近年、内部統制等のコンプライアンスやビジネスリスクへの対応が重要視されるようになる中で、SMB 市場においても取扱うデータ量が急増しており、ストレージシステム管理者の負担軽減ニーズが増大しています。こうしたニーズに応えるため、日立は従来提供してきたエンタープライズアレイおよびミッドレンジアレイ製品に加え、今回初めて SMB 市場向けにローエンドディスクアレイを製品化します。

「Hitachi Simple Modular Storage 100」は、ディスクアレイの導入・運用・保守といったストレージ管理全体にわたって、ユーザー自身の簡単な操作で取扱うことができるローエンドディスクアレイです。専用の「簡易セットアップウィザード」の使用により、装置開梱からサーバによる認識までを約 30 分で実行できる簡単導入を実現した他、運用・保守についてもシステム管理者の負担を大幅に軽減しています。また、中堅企業においても高まる高信頼性ニーズに応えるため、RAID6 の採用や、主要コンポーネントの二重化/冗長化等を行なっています。さらに、本製品のエントリーモデルでは 100 万円を下回るなど、導入しやすい製品価格設定としております。これらにより、中堅企業の中核システムや小規模な部門システムに最適なストレージとしてご活用戴けます。

なお、本製品は全世界で同時発表され、主にパートナー経由で販売されます。海外市場に関しては日立の 100% 子会社である日立データシステムズコーポレーション（本社: 米国カリフォルニア州、CEO: 小菅稔）が販売を取纏めます。

新製品の主な特徴は下記の通りです。

(1) 簡単導入

「Hitachi Simple Modular Storage 100」は専用の「簡易セットアップウィザード」の使用により、装置開梱から初期設定、サーバからの認識までを約 30 分で実行可能としています。また、SAS ディスクドライブ、あるいは SATA ディスクドライブを搭載したモデルを全部で 10 種類と厳選しておりますので、購入の際のモデル選択が容易です。

(2) 簡単運用

本製品で採用している新開発の「アクティブ・アクティブ・コントローラ」は、装置コントローラ間のクロスパスにより、従来は必要であったサーバ上における論理ボリュームのコントローラへの割付けが不要になります。また両コントローラの負荷を定期的に監視し、アンバランスが発生した際は、コントローラ間において負荷調整が実施されるので性能設計が容易になります。

(3) 簡単保守

本製品では、ユーザー自身による「シンプルメンテナンス」を実現しています。具体的には、まず RAID6 を採用して可用性を高めることにより、保守が必要となる機会自体を減らしています。また、障害が発生した場合は、障害の状況に応じて、下記の通りセキュアで安全な 2 種類の回復方法を提供しています。

① ディスクドライブに障害が発生した場合

ユーザーは、「保守 Web ポータル」にアクセスすることにより、保守用のディスクドライブの入手が可能です。到着したディスクドライブを保守専用の「Repair Slot」に挿入するだけで、元の冗長度を回復させることができます。障害の発生したディスクドライブを装置から外す必要が無いため、重要なデータの漏洩と言ったセキュリティ上の問題を防止することができます。

② 多数のディスクドライブに障害が発生した場合やコントローラに障害が発生した場合

ユーザーは、「保守 Web ポータル」を通じて入手した入替装置（新装置）を障害の発生した装置（旧装置）にケーブル接続して専用の「Auto-Migration」機能を使用することにより、ユーザーデータと管理情報を完全に新装置に移行することができます。この移行後に、旧装置のユーザーデータと管理情報は専用のデータ消去機能を使用して消去されるため、重要なデータの漏洩といったセキュリティ上の問題を防止することができます。また、装置を開いて部品に触れる必要が無いため、活電部に触れるといった危険性もなく安全です。

なお、この機能は、より容量の大きな Hitachi Simple Modular Storage モデルへのアップグレード時の移行にも有効であり、ストレージ寿命を超えるデータの長期保管におけるスムーズなストレージ移行を実現させます。

(4) iSCSI と SAS の採用による廉価な SAN 構築と高速データ転送の実現

本製品では、フロントエンドインターフェースとして iSCSI (Internet Small Computer System Interface) を採用しており、ファイバチャネルでは高価であった SAN(Storage Area Network)の構築

を廉価に実現し、ストレージ統合を可能にしています。また、バックエンドインターフェースとして SAS(Serial Attached SCSI)を採用しており、高速データ転送を実現しています。

(5) 高信頼性

RAID6 の他、主要コンポーネントの二重化/冗長化、ASIC によるデータへの保証コード付加により、高い信頼性を実現しています。

(6) 長期保証

長期間安心してご使用戴くため、保証期間は標準で 5 年間としています。保証のレベルとして、「Premium」(24 時間 365 日受付対応)、「Basic」(平日 9:00~17:00 受付対応) から選べるようにしています。

今回提供する製品は、顧客業務に重点をおき、顧客自身が複雑なシステム構成やその運用を意識しなくてもストレージ資産の最適な活用を実現するという統合ストレージソリューションコンセプト「Services Oriented Storage Solutions」に基づいています。

■製品の価格・出荷時期(国内)

Hitachi Simple Modular Storage 100

名称	概要	価格(税込)	出荷時期
Hitachi Simple Modular Storage 100	ディスクアレイサブシステム iSCSI 4 ポート サブシステム物理容量約 855GB~	997,500 円~	2007 年 10 月 31 日 (SAS モデル) 2007 年 11 月 30 日 (SATA モデル)

■製品ホームページ

日立ストレージソリューション ホームページ
<http://www.hitachi.co.jp/storage>

■他社商標注記

・記載の会社名および製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

■取り扱い事業部・照会先

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ
RAID システム事業部 事業企画本部 製品企画部 【担当:高松、阿部】
〒250-0872 神奈川県小田原市中里322-2
TEL:0465-49-1111(大代表) 内線5739、5738

■報道機関問い合わせ先

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ 広報部 【担当:谷井】
〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目27番18号 日立大森第二別館
電話:03-5471-8900(ダイヤルイン)
E-Mail : koho@itg.hitachi.co.jp

【添付資料】

「Hitachi Simple Modular Storage 100」の製品仕様

		仕様				
製品名称	Hitachi Simple Modular Storage 100					
型名	HT-4075-3DS1461P HT-4075-3DS1461B	HT-4075-3DS3061P HT-4075-3DS3061B	HT-4075-3DS30C1P HT-4075-3DS30C1B	HT-4075-3DT7561P HT-4075-3DT7561B	HT-4075-3DT75C1P HT-4075-3DT75C1B	
ホストインタフェース	iSCSI (最大 1Gbps) × 4 ポート					
キャッシュ容量*1	2GB/装置					
ディスクドライブ インタフェース	SAS			SATA		
ディスクドライブポート 数	4ポート/2コントローラ					
ディスクドライブ	146GB SAS x 6 (15,000 min-1)	300GB SAS x 6 (15,000 min-1)	300GB SAS x 12 (15,000 min-1)	750GB SAS x 6 (7,200 min-1)	750GB SAS x 12 (7,200 min-1)	
物理容量*2	855GB	1.7TB	3.4TB	4.4TB	8.8TB	
ボリューム数*3	最大 1,024					
冗長性	RAID レベル	RAID6				
	キャッシュ *4	2重書き/バッテリーバックアップ(24時間)				
	冗長コント ローラ	標準装備				
	冗長電源/ ファン	標準装備				
外形寸法 (W × D × H) mm*5	482.6 × 731.4 × 87 (2EIA ユニット)					
質量(最大)	30kg	33kg	30kg	33kg	33kg	
電源条 件	電圧	単相 100V~120V 又は 200V~240V +6/-11%				
	周波数	50/60Hz±1Hz				
所要電力(起動時)*6	640VA/600W 以下					
発熱量(定常時)	2160 kJ/h以下					
騒音*7	60 dB 以下					
環境条 件	周囲温度	動作時:10~40℃, 非動作時: -10~50℃				
	温度変化 率	10℃/h				
	相対湿度	動作時: 8~80%, 非動作時: 8~90%, 但し結露無きこと				
省エネ 法に基 づく表 示*8	区分	i				
	エネルギ ー	1.1	0.53	0.24	0.21	0.091
	消費効率					
データ保証方式	キャッシュメモリ:ECC, ディスク:データ保証コード,障害予測機能,ダイナミックヘア機能					
障害通知機能	Eメールアラート					
接続可能ホスト数	最大 255/ポート					
サポート OS	Windows 2000 Server, Windows Server 2003, Windows XP / Red Hat Linux , SUSE Linux					
セキュリティ	パスワードプロテクション(アクセス制御),CHAP認証					

*1: 1KB=1,024 バイトで計算した値です。

*2: 1KB=1,000 バイトで計算した値です。

*3: サブシステム構築に必要なボリュームを含んだ値です。

*4: バッテリフルチャージの場合です。

*5: 最外形にはケーブルおよびケーブル固定クランプ、ケーブル固定ネジを含みません。

*6: 最大所要電力を示します。

*7: 装置内部温度によって FAN の回転数を制御しているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や装置の一部が故障をした場合は、この基準値を超えることがあります。

*8: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定された消費電力を省エネ法で定める記憶容量で示したものです。

- ・ Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ その他記載の会社名および製品名は各社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
